国立研究開発法人科学技術振興機構

戦略研究推進部長　殿

従事業務申請書

20\*\*年　月　　日

（現職所属　役職）

（氏名）

以下のとおり、貴機構雇用の専任研究者として従事したく申請いたします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 従事業務 | エフォート  （％） | 従事先研究領域 | 従事期間 | 従事内容 |
| さきがけ  個人研究者 |  | さきがけ研究領域「　　（研究総括：＊＊）」研究課題名「＊＊＊＊」  研究実施機関：  ＊＊大学　大学院＊＊学研究科 | 20\*\*年\*\*月  ～20\*\*年\*月 | ＊＊の＊＊に関する研究 |
| ACT-I  個人研究者 |  | ACT-I研究領域「　　　（研究総括：＊＊）」研究課題名「＊＊＊＊」  研究実施機関：  ＊＊大学　大学院＊＊学研究科 | 20\*\*年\*\*月  ～20\*\*年\*月 | ＊＊の＊＊に関する研究 |
| CREST  研究参加者 |  | CREST研究領域「　（研究総括：＊＊）」  研究代表者名：  主たる共同研究者名：  研究実施機関：  ＊＊大学　大学院＊＊学研究科 | 20\*\*年\*\*月  ～20\*\*年\*月 | ＊＊の＊＊に関する研究 |
| ERATO  研究参加者 |  | ERATOプロジェクト  「　（研究総括：＊＊）」  研究実施機関：  ＊＊大学　大学院＊＊学研究科 | 20\*\*年\*\*月  ～20\*\*年\*月 | ＊＊の＊＊に関する研究 |
| ACCEL  研究参加者 |  | ACCEL研究課題  「　（研究代表者：＊＊）」  研究実施機関：  ＊＊大学　大学院＊＊学研究科 | 20\*\*年\*月  ～20\*\*年\*月 | ＊＊の＊＊に関する研究 |

（CREST/ERATO/ACCEL研究を兼務する必要性）

*※（斜字体の箇所は削除のこと）個人型研究に従事する研究者のキャリア形成という目的に即して、自身のさきがけ・ACT-Iでの個人型研究との研究上の関連性、役割、及び、兼務することにより自身がどのように研究者として成長でき、研究機関の就職に結び付けられるかを具体的かつ明確に記載すること。記載にあたっては以下「審査の観点」を踏まえた記述とすること。なお、*

*「CREST/ERATO/ACCEL研究を兼務する必要性」の表記について、兼務予定にないプログラム名は削除すること（例：CRESTのみ兼務を希望する場合は、「CREST研究を兼務する必要性」とすること）。*

*■審査の観点*

*①主たる業務と従たる業務のそれぞれで従事する研究内容の関連性が明確か。*

*②従たる業務で実施予定の研究内容は、主たる業務の研究計画の範囲では実施できない妥当な理由があるか。*

*従たる業務は、主たる業務と研究目的が明確に異なるものであるか。*

*③専任研究者の研究手法や技術が従たる業務の実施母体（研究チーム）に強く求められており、*

*研究チームにおける専任研究者の役割が明確であるか。*

*また、専任研究者が研究チームにおいて主体的に研究活動を行う状況にあるか。*

*④従たる業務の実施が、主たる業務で取り組む研究の加速や発展に貢献するか。*

*⑤従たる業務の実施が、専任研究者のキャリア形成、ひいては研究機関での就職に貢献しうるか。*

（所見欄）※研究者は記入不要

|  |  |
| --- | --- |
| JST | 研究総括 |
|  |  |